2026年9月30日
住友大阪セメント株式会社

セメント放射能濃度測定結果について
（2026年8月1日～2026年8月31日）

標記の件につきまして、栃木工場にて生産しましたセメントの放射能濃度測定結果を以下の通りご報告いたします。

測定結果は、いずれも2011年（平成23年）6月16日に国土交通省が公表した原子力災害対策本部からの考え方の内容に則していることを確認しております。

引き続き安心して弊社製品をご使用いただきますようお願い申し上げます。

また、岐阜工場（岐阜県本巣市）、赤穂工場（兵庫県赤穂市）、高知工場（高知県須崎市）ならびにグループ会社の八戸セメント(青森県八戸市)にて生産・出荷しておりますセメントにつきましても、放射能濃度測定を継続しており、いずれもクリアランスレベルを下回っておりますので、併せてご報告いたします。

◇セメント放射能濃度

①栃木工場　(Bq/kg)

		Cs-134	Cs-137	I-131	合計
普通 セメント	8月度生産品 （1～31日）	不検出	不検出	不検出	不検出
高炉 セメント	8月度生産品 （1～31日）	不検出	不検出	不検出	不検出

測定機関：㈱中研コンサルタント

※早強セメントは生産なし

1日から末日までの生産品から検体を都度採取し、合わせた検体を検査した測定値を記載しております。

不検出：放射能濃度が検出下限値（10ベクレル/ｋｇ）未満

以上